

岡山大学 学術研究院医歯薬学域
(大学院医歯薬学総合研究科 薬科学専攻 創薬分子生命科学講座)
核酸創薬化学分野 助教候補者公募要領

1. 職 種

助教 1 名 (テニユア・トラック期間5年)

(国立大学法人岡山大学のテニユア・トラック制に関する規則参照 :
https://www.okayama-u.ac.jp/shokisoku/reiki_honbun/u352RG00000029.html)

(薬学系テニユア・トラック教員採用に関する説明事項)
別添

2. 担 当

大学院医歯薬学総合研究科では、

(博士後期課程) 薬科学専攻 創薬分子生命科学講座 核酸創薬化学分野

(博士前期課程) 薬科学専攻 薬効解析応用学講座 薬物療法応用学部門 核酸創薬化学分野

において、核酸創薬化学を基盤とする創薬科学に関する研究・教育を、担当教員である谷口陽祐教授との協力体制のもと担当していただきます。

近年の医薬品開発や医薬品取扱いにおいて、低分子医薬品のみならず新規創薬モダリティ(核酸医薬、ペプチド医薬や抗体医薬などバイオ医薬品)の占める割合が増加しており、今後も大幅に増加すると予想されています。このような状況下、本研究科において、本年4月1日付で核酸創薬化学分野が設置され、新規モダリティ開発研究やそれらの取扱いを通じて、将来の薬剤師および創薬研究者・教育者の養成に向けた基盤の構築を行っております。

本分野の助教は、有機化学、生物化学、物理化学や医療薬学という薬学の基礎となる学問にとどまらず、他の学問と知識融合した総合的な知による社会課題解決能力および教育能力を期待しております。

着任後は、上記の各種教育や管理業務を研究科の研究活動と連動させ、国内外の学会発表や論文投稿だけでなく、科学研究費補助事業等への申請の研究業務についても積極的に取り組むことを期待しています。学部教育では、創薬科学科および薬学科の学生を対象にした化学系および生命科学系の講義・実習や薬剤師教育を、担当教員の谷口陽祐教授との協力体制のもと担当いただきます。また、本学では、全学体制で教養教育を実施していますので、教養教育科目も担当していただきます。

3. 資 格

- ・博士の学位を有し、核酸創薬化学分野における研究・教育上の実績があること。
- ・コンプライアンスを含め助教として相応しいこと。
- ・薬剤師及び薬学研究者・教育者の育成に熱意をもって担当いただける方を強く希望します。

4. 提出書類 (添付書類に記載された記入上の注意事項に従って作成してください。)

- (1) 履歴書 (様式1)
- (2) 業績目録 (様式2) 論文の被引用回数および掲載誌の **impact factor** 等を付すこと
- (3) 論文等の別刷 (業績目録の中から応募者の自選による主要なもの5編以内、コピーも可)
- (4) 研究業績概要書と研究に関する今後の抱負 (様式3) (A4用紙2頁以内、図等の挿入も可)
- (5) 教育に関する経歴書と教育に関する今後の抱負 (様式4) (A4用紙2頁以内、図等の挿入も可)
- (6) 学会及び社会における活動状況 (様式5)
- (7) 科学研究費補助金等の研究助成金の採択状況 (様式6)
- (8) 参考意見を伺える2名以上の方からの推薦書 (自薦不可、推薦者から別途提出のこと) 及び推薦者の連絡先 (様式7)

*応募書類は本選考以外の目的には使用致しません。選考終了後は選考を通過された方の情報を除き、全ての個人情報に関しまして責任をもって破棄致します。返却は致しません。

5. 応募期限

令和6年9月30日（月曜日）（必着） *郵送の場合は書留とすること。

6. 応募書類の提出（送付）先

（電子応募）

JREC-IN Portal Web 応募

（郵送）

〒700-8530 岡山市北区津島中1丁目1番1号

岡山大学大学院医歯薬学総合研究科等事務部薬学系事務室

「核酸創薬化学分野」助教候補者業績審査委員会

電話：086-251-7913

Eメール：yakujinji7913@adm.okayama-u.ac.jp

（メールでお問い合わせの場合は、件名に【核酸創薬化学分野助教公募】を付してください。）

7. その他

- （1）応募された方には、来学の上、研究と教育の概要および抱負等を説明していただく場合がありますので、ご承知おき願います。交通費等の支給はございません。
- （2）関連研究室の教員構成等については、薬学部ホームページをご覧ください。
- （3）本公募では、令和7年4月1日に着任できる方を希望します。
- （4）薬剤師免許を有する方が望ましい。
- （5）岡山大学は男女共同参画を推進しており、女性研究者の積極的な応募を期待します。
- （6）岡山大学の地域中核・特色ある研究大学強化促進事業（J-PEAKS）等、本学の事業に貢献できる方を強く希望します。
- （7）グローバル人材の育成を積極的に推進し、1年間以上の海外での研究あるいは教育の経験を有する方を希望します。
- （8）給与は、国立大学法人岡山大学年俸制適用職員給与規則により、年俸制が適用されます。
(<https://www.okayama-u.ac.jp/tp/society/boshyu-kyoiku.html>)